



ほこっと

TEL 0598-38-1133

<http://www.town.taki.mie.jp/library/index.html>

寄りかからず

茨木のり子

もはや

できあいの思想には寄りかかりたくない

もはや

できあいの宗教には寄りかかりたくない

もはや

できあいの学問には寄りかかりたくない

もはや

いかなる権威にも寄りかかりたくはない

ながく生きて

心底学んだのはそれぐらい

じぶんの耳目

じぶんの二本足のみで立っていて

なに不都合のことやある

寄りかかるとすれば

それは

椅子の背もたれだけ

『茨木のり子 詩集』

わたしが一番

きれいだったとき

より



『茨木のり子の献立帖』

平凡社

詩人と主婦の2つの顔。

家族を思いやり、ていねいに

暮らす姿がみえます。

??がいたら図書館へ

日頃、ふと疑問に思うことはありませんか。

水はなぜ透明なの？

夕焼けはなぜ赤いの

あるいは、調べてみたいと思ったことは？

もぐら退治の方法って

カビはどうやって落とすの

図書館ではこうしたみなさんのさまざまな疑問や調べ物について、図書館の資料を使って、お調べのお手伝いをしています。お気軽に声をかけてください。

6月

は休みです。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 おはなし会
4	5	6	7	8	9 おもちゃ	10 ほりけつと
11	12	13	14	15	16 赤ちゃん	17
18	19	20	21	22	23	24
← 臨時休館 →						
25	26	27	28	29	30	

●臨時休館のお知らせ●

期間 6月19日(月)～30日(金)

図書館システムおよび機器の入替え作業のため、多気・勢和の両館を臨時休館します。大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

●休館中の本の返却は、玄関左横のブックポストへお願いします。

●休館中は本の予約・リクエスト・蔵書の問い合わせ等はご遠慮ください。

●おはなし会のご案内●

- ・図書館のおはなし会【どなたでも】 6/3(土) 10:30
- ・おはなしおもちゃ【乳幼児】 6/9(金) 10:30
- ・おはなしほりけつと【小学校低学年】 6/10(土) 10:30
- ・赤ちゃんのおはなし会 6/16(金) 10:30

●ブックスタート「のびのび」●

6/28(水) 10:00～ たき児童館 にて
町内に生まれたすべての赤ちゃんとお保護者の方に絵本を手渡しメッセージをお伝えしています。

北村薫の「時と人」シリーズ3部作

「こうやって歳をとっていくのかな？」と、
 ため息がでそうなときにゼミ。
 <時間と人>との奥深さをしみじみと感
 じます。いつもの何気ない生活を日々
 積み重ねているのは、幸せかも…。
 読後感もさわやかです。

『スキップ』北村 薫 (きたむら・かおる) 新潮社



昭和40年代、真理子は高校
 2年生の17歳。
 ある日、目覚めた真理子は42
 歳になっていた。しかも夫と17
 歳の娘がいる国語の教師に。
 夢ではない現実だった。

もう、戻れない。「どうなってしまったのか…。」
 家族はいても独りぼっちな私。
 そこで、真理子の下した決断は——。

『ターン』 1日が何度も繰り返される。
 目覚めるとまた、同じ出来事が

『リセット』 想いは時を超えて生きつづける
 真澄の切ない恋の行方は



今月のおすすめ本

『ちいさなくらしの たねレシピ』 早川ユミ (はやかわ・ゆみ) PHP研究所



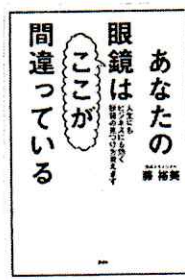
心地よく、すべてが手づくりの生活。
 心もからだも 満たされて、至福
 の時間。
 ちいさく暮らしたい——。
 たどり着いた所は、お山のてっぺん
 でした。

『民法はおもしろい』 池田真朗 (いけだ・まさお) 講談社



法律が難しいのは当然まえ。
 けれど、知っておくことはもっと
 大切。日々の暮らしに身近な
 法律の入門書。
 ???がなるほど! に…。

『あなたの眼鏡はここが間違っている 人生にもビジネスにも効く眼鏡の見つけ方教えます』 藤 裕美 (とう・ひろみ) 講談社



眼鏡は人の気持ちも健康も
 変えてしまう(スグレモノ)。でも自分
 に合っていない眼鏡をかけて
 損をしませんか。選び方から
 目のケアまで情報満載。
 目のこと眼鏡のことはこの本で。

『忍者の末裔 江戸城に勤めた伊賀者たち』 高尾善希 (たかお・よしき) KADOKAWA



発見された伊賀者の古文書に
 驚くべき記録が残されていた。
 戦に出なかつた忍者の子孫
 たちの江戸での暮らしは、いかに…
 決して身分が高くない伊賀者
 たちは、どのように江戸で生き抜
 いたのだろうか。

『忍者の里を旅する』 産業編集センター



歩いてみませんか? 忍者の里。
 伊賀・甲賀・戸隠・雅賀・甲斐
 風祭。遠い昔に活躍した
 忍者たちに思いをはせて。
 赤目四十八滝は伊賀忍者
 の修業の地だった?!